

各 位

会 社 名 チ ッ ソ 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 木庭 竜一  
問合せ先 総務部長 宗 昭浩  
T E L (03) 3243-6375

## (訂正)「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2024年5月14日に開示いたしました「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部に訂正が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

## 1. 訂正の理由

「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の開示後に、連結損益計算書内の「売上高」及び「売上原価」について誤りがあることが判明したため、関連する箇所を含めて訂正するものです。なお、当該訂正による損益への影響はございません。

## 2. 訂正の内容

以下のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

## (1) サマリー情報

## 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

## (1) 連結経営成績

## 【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2024年3月期	百万円 <u>131,755</u>	% <u>△8.7</u>	百万円 1,227	% △79.7	百万円 402	% △94.7	百万円 △2,895	% —
2023年3月期	144,237	4.9	6,053	11.1	7,538	△22.2	△1,810	—

## 【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2024年3月期	百万円 <u>131,442</u>	% <u>△8.9</u>	百万円 1,227	% △79.7	百万円 402	% △94.7	百万円 △2,895	% —
2023年3月期	144,237	4.9	6,053	11.1	7,538	△22.2	△1,810	—

(参考②) J N C 株式会社 2024年3月期の連結業績・個別業績の概要

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

【訂正前】

売上高 131,755百万円 営業利益 1,575百万円 経常利益 1,005百万円  
親会社株主に帰属する当期純利益 417百万円

【訂正後】

売上高 131,442百万円 営業利益 1,575百万円 経常利益 1,005百万円  
親会社株主に帰属する当期純利益 417百万円

2. 2024年3月期の個別業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

【訂正前】

売上高 54,620百万円 営業利益 553百万円 経常利益 1,841百万円  
当期純利益 1,377百万円

【訂正後】

売上高 54,306百万円 営業利益 553百万円 経常利益 1,841百万円  
当期純利益 1,377百万円

(2) 添付資料2ページ

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

1) 当期の経営成績

【訂正前】

当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高は131,755百万円（前期比8.7%減）、営業利益は1,227百万円（前期比79.7%減）、経常利益は402百万円（前期比94.7%減）となりました。特別利益に受取補償金297百万円、事業譲渡益90百万円等の合計468百万円を、特別損失に水俣病補償損失2,562百万円、訴訟損失引当金繰入額483百万円等の合計4,087百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純損失は2,895百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失1,810百万円）となりました。

【訂正後】

当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高は131,442百万円（前期比8.9%減）、営業利益は1,227百万円（前期比79.7%減）、経常利益は402百万円（前期比94.7%減）となりました。特別利益に受取補償金297百万円、事業譲渡益90百万円等の合計468百万円を、特別損失に水俣病補償損失2,562百万円、訴訟損失引当金繰入額483百万円等の合計4,087百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純損失は2,895百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失1,810百万円）となりました。

## ①機能材料事業（液晶材料等）

### 【訂正前】

液晶材料は、液晶パネル市場の過剰在庫が解消され、大型TV用液晶の出荷が堅調となった反面、ノートブックPCやタブレットなどの中小型パネル市場の需要回復の動きが鈍く、IT向け高付加価値品の出荷割合が低下したため、売上は減少しました。

シリコン製品は、中国EV市場減速などの環境変化を受けてプリントサーキットボードや放熱材用途の市況が悪化し、売上は減少しました。

当セグメントの売上高は18,823百万円（前期比6.5%減）となりました。

### 【訂正後】

液晶材料は、液晶パネル市場の過剰在庫が解消され、大型TV用液晶の出荷が堅調となった反面、ノートブックPCやタブレットなどの中小型パネル市場の需要回復の動きが鈍く、IT向け高付加価値品の出荷割合が低下したため、売上は減少しました。

シリコン製品は、中国EV市場減速などの環境変化を受けてプリントサーキットボードや放熱材用途の市況が悪化し、売上は減少しました。

当セグメントの売上高は18,509百万円（前期比8.1%減）となりました。

## （3）添付資料1 5ページ

### 4. 連結財務諸表

#### （2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

##### 連結損益計算書

### 【訂正前】

(単位：百万円)		
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	144,237	<u>131,755</u>
売上原価	115,824	<u>108,050</u>

### 【訂正後】

(単位：百万円)		
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	144,237	<u>131,442</u>
売上原価	115,824	<u>107,737</u>

(4) 添付資料3 1ページ

15. セグメント情報

【訂正前】

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1 (注) 3	連結財務諸表計上額 (注) 2
	機能材料事業	加工品事業	化学品事業	商事事業	電力事業	エンジニアリング事業	計		
売上高									
日本	2,965	46,496	25,548	7,563	6,498	4,403	93,475	—	93,475
アジア	14,874	8,506	6,419	1,762	—	63	31,627	—	31,627
その他	983	3,849	1,617	199	—	3	6,653	—	6,653
顧客との契約から生じる収益	18,823	58,852	33,584	9,525	6,498	4,470	131,755	—	131,755
その他収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	18,823	58,852	33,584	9,525	6,498	4,470	131,755	—	131,755
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,241	858	3,556	944	—	561	8,161	△8,161	—
計	21,065	59,710	37,141	10,469	6,498	5,032	139,917	△8,161	131,755
セグメント利益	711	△2,802	748	417	2,178	986	2,239	△1,837	402
セグメント資産	23,315	72,135	65,740	8,594	45,526	4,285	219,597	49,930	269,528
その他の項目									
減価償却費	934	2,535	1,055	67	2,096	13	6,702	182	6,884
のれんの償却額	—	187	53	—	—	—	241	—	241
受取利息	19	92	48	3	4	0	168	0	168
支払利息	200	273	268	15	381	27	1,166	204	1,370
持分法投資利益	224	56	△1,092	—	—	169	△642	—	△642
持分法適用会社への投資額	2,200	6,589	3,554	—	—	2,832	15,177	—	15,177
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	714	2,138	923	13	10,446	6	14,243	372	14,615

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,837百万円は、報告セグメントに帰属しない全社費用等△1,909百万円、セグメント間取引消去等72百万円であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額49,930百万円には、セグメント間取引消去等△1,215百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産51,146百万円を含んでおります。なお、全社資産の主なものは、基礎的試験研究・本社管理部門に係わる資産等です。

## 【訂正後】

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1 (注) 3	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	機能材料事 業	加工品 事業	化学品 事業	商事事業	電力事業	エンジニア リング事業	計		
売上高									
日本	2,651	46,496	25,548	7,563	6,498	4,403	93,161	—	93,161
アジア	14,874	8,506	6,419	1,762	—	63	31,627	—	31,627
その他	983	3,849	1,617	199	—	3	6,653	—	6,653
顧客との契約から生じる 収益	18,509	58,852	33,584	9,525	6,498	4,470	131,442	—	131,442
その他収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	18,509	58,852	33,584	9,525	6,498	4,470	131,442	—	131,442
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,241	858	3,556	944	—	561	8,161	△8,161	—
計	20,751	59,710	37,141	10,469	6,498	5,032	139,603	△8,161	131,442
セグメント利益	711	△2,802	748	417	2,178	986	2,239	△1,837	402
セグメント資産	23,315	72,135	65,740	8,594	45,526	4,285	219,597	49,930	269,528
その他の項目									
減価償却費	934	2,535	1,055	67	2,096	13	6,702	182	6,884
のれんの償却額	—	187	53	—	—	—	241	—	241
受取利息	19	92	48	3	4	0	168	0	168
支払利息	200	273	268	15	381	27	1,166	204	1,370
持分法投資利益	224	56	△1,092	—	—	169	△642	—	△642
持分法適用会社への 投資額	2,200	6,589	3,554	—	—	2,832	15,177	—	15,177
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	714	2,138	923	13	10,446	6	14,243	372	14,615

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,837百万円は、報告セグメントに帰属しない全社費用等△1,909百万円、セグメント間取引消去等72百万円であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額49,930百万円には、セグメント間取引消去等△1,215百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産51,146百万円を含んでおります。なお、全社資産の主なものは、基礎的試験研究・本社管理部門に係わる資産等です。

(5) 添付資料4 0ページ

1 7. その他

(2) J N C連結財務諸表 参考資料

**【連結損益計算書】**

**【訂正前】**

(単位：百万円)	
当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
売上高	<u>131,755</u>
売上原価	<u>108,050</u>

**【訂正後】**

(単位：百万円)	
当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
売上高	<u>131,442</u>
売上原価	<u>107,737</u>

以上